

# 情報通信倫理

土屋俊

(千葉大学)

# まとめ

- 情報通信倫理とは、情報通信技術(コンピュータとネットワーク)の急速な発展が人々のライフスタイルに大きな影響を与えるなかで、価値観や意思決定のための原則(=倫理)を考察する学問領域
- 専門家の倫理から万人の倫理へ
- 最近の話題(抽象的に言えば)
  - 著作権
  - 個人主義・自由主義・民主主義・資本主義
  - 公共性・個人情報・表現の自由⇒ 近代社会の価値観が問題になっている！
- 人の生き死ににかかわらないがとても大事という認識

# 1980年代の情報倫理

- なによりもcomputer ethics
- 専門家の倫理
  - 職能倫理(professional ethics)
    - 市民としての責任・社会的影響(CPSR)等
  - プログラマーにとっての権利の問題
    - 著作権・GPL
  - 巨大システムの脆弱性
    - ボーイング対エアバス、NTT火災
- なぜ、倫理？
  - 法的規制ではだめなのか
  - 制裁のない規制とは

# 1990年代以降の情報通信倫理

- 情報化環境の普遍化〔誰でも、どこでも〕
  - パーソナル・コンピュータの普及
  - インターネットの社会インフラ化
    - とくにコミュニケーション(知識伝達のモデルの変貌)
  - モバイル通信の一般化
- 高度な情報環境が万人のものに
  - 「素人」も考える必要が出てきた(生命倫理・医療倫理に似た状況)
  - 経済的基礎は不明確
  - 近代的価値観のほころび？
- なぜ、倫理？
  - 法的規制ではだめなのか
  - 制裁のない規制とは

# 著作権

- すべての人が権利者となり得る時代
  - 何気なく「侵害」している状況が発生
  - 他方で、本当に「侵害」されているのかは不明な場合も
    - 経済的逸失利益が算出できないような場合
    - 経済的逸失利益がわずかな場合
- 情報は使ってもらわないと意味がない
  - GPLからCCへ ⇒ 集合知
  - Linux ⇒ オープンソース
  - 情報の共有形態の変化(P2P)
    - ゲートウェイ機能の意味(マスコミとブログ)

# インターネット化社会における個人と社会

- データベース国家(database nation)の登場
  - SSN/住民基本台帳
  - バイオメトリクス認証
  - 監視カメラ
  - 遺伝情報(アイスランド)/生命保険
- プライバシーの保護・個人情報保護
  - ほうっておいて(let me alone)権から自己情報コントロールへ(生命倫理における自己決定権との関係も) ⇒ 個人情報保護制度の前提  
⇒ 個人情報保護制度では保護できない状況の出来
  - ブログ、Twittersのように自らプライバシーをさらしているような行為も一般化している
- インターネットでは通信路保護によるコンテンツ保護は不可能
  - ごれは技術的な前提 ⇒ 暗号化へ

# 放送・通信融合時代の匿名性の倫理的意義

- 「インターネットの匿名性」
  - 匿名化は、郵便・電話・ビラ・怪文書などの古い通信手段の方が容易
  - インターネット犯罪のほうが検挙しやすい
- 匿名性は近代社会の構成原理らしい
  - 一人一票
  - 無記名投票(普通選挙より前から)
  - 貨幣制度の匿名性
  - 市場における価格決定メカニズム
- 追跡可能性(traceability)・データマイニングによる人物同定
  - 個人情報収集されなくても、個人情報が収集されている状況
  - Google状況(=なんでもクロール)を受け入れている(?)
  - 匿名性の技術的実現に意味はあるのか？

# 個人と社会に関するもう一つの側面

- 誰もが発信者
  - 発信への経済的制約が極小化 ⇒ その結果、ゲートキーパーとしての出版者、仲介者、放送事業者、報道事業者の役割が不明確に(2チャンネル、猥褻・obscene・indecentコンテンツ、その他そういうもの)
  - 規制するとしたときの対象が不明確。方法も困難
  - 自主規制も期待できない
- しかし、「表現の自由」！
  - これもまた民主主義の原則のひとつ
  - しかし、受け入れられた社会的価値(名誉毀損、青少年保護、平等公平等)との相克
- だから「倫理」だとは言わないが、法的規制がうまくいきそうもないことは確実

# もう一度まとめ

- 情報通信倫理において扱われている話題は、どうも近代、現代における社会構成の原理について具体的な問題提起をしているように思われる
- しかし依然としてその観点からの整理が必要
- なおかつ、
  - 情報通信倫理は、「徳目」ではない
  - 情報通信倫理は、評論家ではいられないの2点は確認したい。